

令和●年（ホ）第●号 離婚等請求事件

原告 ●●

被告 ●●

文書送付嘱託申立書

令和●年●月●日

●家庭裁判所訴訟係 御中

原告訴訟代理人 弁護士 ●●

原告は、下記のとおり、文書送付嘱託の申立をする。

記

- 文書の送付
●年●月●日から●年●月●日までの●銀行●支店（普通）口座番号
●●●●の●●名義の銀行口座の取引履歴（電磁的記録を含む。）
- 文書の所持者
〒●-● ●● ●銀行●支店
電話 ●●
- 証明すべき事実
被告の財産状況

4 送付の必要性等

原告は、被告に対して、離婚に基づく財産分与を請求しており、その前提として、当事者の対象財産が明らかにされなければならない。

被告は、婚姻後、被告名義の預金通帳を原告に預けていたが、夫婦関係が悪化した●年●月頃から、この預金通帳を原告から取り上げて、その後、預金額を隠すようになった。また、本件訴訟において、被告は取引履歴の開示を頑なに拒んでいる。このようなことから、被告は、●年●月以降、預金を正当な理由なく引き出すなどして費消している可能性がある。そこで、公正な裁判を実現するために、●年●月以降、別居するまでの間の取引履歴を客観的に把握する必要がある。

以上